

# 由布市立 石城小学校

## 学力向上プランの概要

- ①相手に分かりやすく自分の考えを伝えることができる子どもの育成を  
目指した授業改善
- ②家庭学習の確立を目指した個別指導及び家庭との連携

## 効果のある取組事例

- ① 思考力・判断力・表現力の育成
  - ・授業において、「大切な言葉」を使って考えをまとめたり話したりする場面を設定する。
  - ・授業において、考えを出し合う場面で、「大切な言葉」に着目して考えの共通点・相違点を明確にして課題を解決するための効果的な助言、板書の工夫を行う。
- ② 基礎的・基本的な知識・技能の定着
  - ・授業の終末に、子どもと「大切な言葉」を確認しながら学習内容のまとめをさせる。
- ③ 問題文や表・グラフを読み取る力の育成
  - ・問題文に対して、メモ、書き込み、図、アンダーライン等の工夫をして、問われていることや必要な情報をとらえさせる。
  - ・表やグラフを見て気づくことを書き込んだり、話し合ったりする活動を仕組む。
- ④ 家庭学習の取組
  - ・家庭学習が十分にできていない子どもに対して個別指導及び保護者と連携した取組を行う。

## 〈 学校の教育目標と連動した授業改善 〉

H30 年度 由布市立石城小学校

(学校の教育目標) 自ら学び、心豊かなたくましい「石城っ子」の育成

### (児童の現状)

○「大切な言葉」に目を向けさせて考えを書かせたりまとめをしたりする学習場面を設定することにより、子どもたちは「大切な言葉」を意識して話したり聞いたりすることができるようになってきた。

△「大切な言葉」を使って相手にわかりやすく自分の考えを伝えることが難しい子どもがいる。

### (教員の指導の現状)

相手に分かりやすく伝える子どもの育成を目指して、一人ひとりの子どもたちに「大切な言葉」に着目して読み進めさせたり、「大切な言葉」を意識して考えさせたり聞かせたりして、授業のまとめまでを行ってきた。

今年度は、考えを出し合う場面において、「大切な言葉」に着目して考えの共通点・相違点を明確にして課題解決する活動を仕組み、効果的な助言や板書の工夫を行い、相手にわかりやすく自分の考えを伝えることができる子どもの育成を図ることを確認した。

### (1. 授業改善テーマ)

相手に分かりやすく自分の考えを伝えることができる子どもの育成を目指した授業



### (2. 授業改善の重点)

聞き手を意識して、相手に分かりやすく自分の考えを伝えることができる授業の推進。



### (3. 取組内容①)

考えを出し合う場面で、「大切な言葉」に着目して考えの共通点・相違点を明確にして課題解決に向けて話し合う学習場面を設定する。



### (4. 取組指標①)

考えを出し合う場面で、「大切な言葉」に着目して考えの共通点・相違点を明確にして課題を解決するための効果的な助言を行う。



### (5. 検証指標①)

- ◆全ての子どもが「大切な言葉」に着目して考えの共通点・相違点を明確にして課題解決に向けて話し合うことができる
- 学期途中・学期末の担任による児童の発表内容の実態調査

### (5. 検証指標②)

- ◆全ての子どもが「大切な言葉」に着目して課題に対するまとめを行うことができる
- 学期途中・学期末の担任による児童の発表内容の実態調査
- 学期途中・学期末の担任によるノート指導、評価